

開会の辞

チュチェ思想国際研究所副理事長
ハリシュ・グプタ

尊敬する朝鮮社会科学者協会第一副委員長先生

尊敬するチュチェ思想国際研究所副理事長マッテオ・カルボネリ先生

尊敬するチュチェ思想国際セミナーにご参加された各国の同志の皆さん

尊敬する朝鮮社会科学者協会、ならびに在日本朝鮮社会科学者協会の同志の皆さん

わたしは、朝鮮労働党創立 80 周年を迎える意義深い席で、皆さんとこうしてお会いし、チュチェ思想について共に研究を深められることを何よりも嬉しく、光栄に思っています。

こんにち、自主と正義を実現するために決然と立ち上がった各国人民の闘いは、国境を越え、地域を越えて、力強く燃え広がっています。

自主性の時代を力強く牽引し、世界人民の自主正義の闘いを先導しているのは、金正恩総書記による揺るぎない自主政治です。

金正恩総書記の領導のもと、朝鮮は、何人たりともその尊厳を侵すことのできない軍事強国としての地位を確立し、人類の世紀的念願であった社会主義完全勝利へと力強く前進しています。

この現実、世界の人民に、明るい未来への確かな展望を抱かせています。

9 月 3 日、北京でおこなわれた中国人民抗日戦争と世界反ファシズム戦争勝利 80 周年記念行事において、朝鮮・中国・ロシアの指導者が、各国代表の先頭に立って歩む姿は、まさに自主政治の威力と勝利の象徴であるといえます。

かつて、侵略者を撃滅するために国境を越え、民族を越えて、人民のために生命を投じて闘った数多の英雄たちの崇高な精神は、いま、金正恩総書記の意志となり、心となってこの時代に貫かれています。

金正恩総書記は、

「歴史的にことごとく失った政治的支配権を復活させようとする野望のもと、絶え間ない戦争と恐喝政策によって欧州とアジア、ひいては全世界を右傾

化、一極化しようとする極めて横暴かつ無分別な策動を粉碎するのは、平和を愛し、正義に忠実な国と人民が進んで引き受けるべき歴史的任務であり、それは進歩的陣営の強力な連帯と共同の闘争を求めています」と述べられています。

進歩的陣営の強力な連帯と共同闘争にすべてを投じて忠実であろうとする金正恩総書記の指導のもと、各国人民の英雄的闘争が生まれ、国と国との強い絆が築かれています。

中国・ロシアという大国と肩を並べ、朗らかな笑顔で力強く歩む金正恩総書記の雄姿にわたしたちはどれほど胸を熱くし、チュチェの道を歩んできた自負と誇りを感じたことか知れません。

金正恩総書記が示された国際政治の勝利を目の当たりにし、その感動のただ中で開催されるのが、本日のチュチェ思想国際セミナーです。

チュチェ思想を学ぶ者こそが、自主時代を牽引する先駆者であり、民衆のために闘う先導者であるといえます。

その責務を果たすために、チュチェ思想をさらに深く研究し、自国と世界の闘争課題と結びつけながら、日々奮闘することが求められています。

わたしは、朝鮮労働党創立 80 周年という歴史的な節目にあたり、世界のチュチェ思想研究者を再び平壤に招いてくださり、本セミナー開催をご配慮いただいた尊敬する金正恩総書記の温かい励ましに、心より感謝の意を表します。

ここに、今後の新たな闘いへの決意を込めて、チュチェ思想国際セミナーの開会を宣言いたします。